

2020年10月15日

征矢野建材株式会社  
九電みらいエナジー株式会社  
株式会社九電工  
北野建設株式会社  
ソヤノウッドパワー株式会社

## ソヤノウッドパワー発電所の営業運転開始について

征矢野建材(株)、九電みらいエナジー(株)、(株)九電工及び北野建設(株)の共同出資会社であるソヤノウッドパワー(株)が「信州F・POWERプロジェクト<sup>※1</sup>」の一環として長野県塩尻市で建設を進めておりました「ソヤノウッドパワー発電所」が、本日、営業運転を開始しましたので、お知らせいたします。

本発電所は、これまで山林に残置されてきた間伐材等の未利用材や木材加工施設から発生する製材端材を燃料として有効利用し発電を行う木質バイオマス発電所です。発電出力は14,500kWであり、木質バイオマス発電所としては長野県内最大規模となります。

ソヤノウッドパワー(株)及び出資者は、本発電事業を通じて、再生可能エネルギーの普及拡大、長野県の林業再生や地域の活性化に貢献して参ります。

※1 木材加工施設と木質バイオマス発電所を整備し、木材の新たな需要創出と循環型社会の形成を目指す取り組みで、産学官が連携して進めているプロジェクトです。

### 【発電所概要】

発電出力	14,500kW
所在地／施設面積	長野県塩尻市片丘 8501-32／約 19,600 m <sup>2</sup>
想定売電量	約 95 百万 kWh／年（一般家庭の約 3 万 2 千世帯相当 <sup>※2</sup> ） * 塩尻市の総世帯数は約 2 万 8 千世帯（2020 年 9 月現在）
使用燃料	国産木質バイオマス（未利用材、製材端材） 約 14 万 t /年

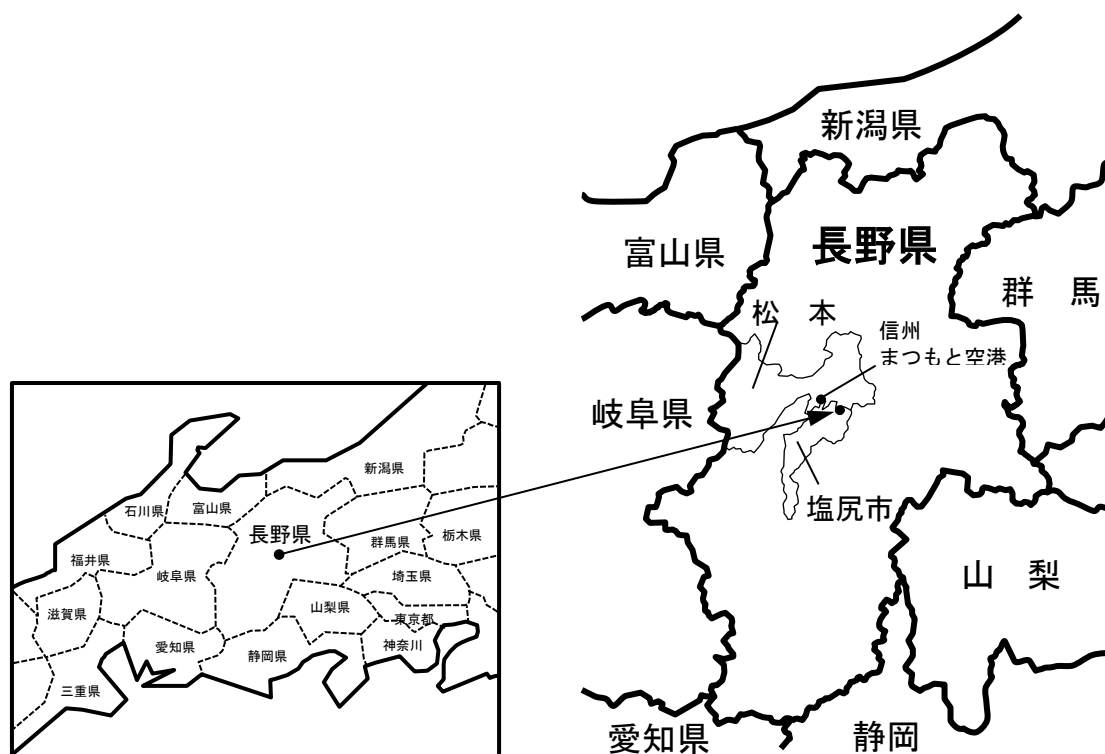
※2 1世帯当り 247.8kWh/月（2015 年度）で算出。出典：電気事業連合会「電力事情について」

### 【事業会社概要】

会社名	ソヤノウッドパワー株式会社
代表者	代表取締役会長 櫻井 秀彌（征矢野建材） 代表取締役社長 武末 伸二（九電みらいエナジー）
設立	2014 年 3 月
出資者	普通株主：征矢野建材(株)(22%)、九電みらいエナジー(株)(20.4%)、 (株)九電工(15.7%)、北野建設(株)(5.2%) 優先株主：(一社) グリーンファイナンス推進機構(26.2%)、 八十二キャピタル(株)(10.5%)

以上

## ■ 発電所位置図



## ■ 発電所の外観



[本件についてのお問い合わせ先]

株式会社九電工 総務部総務課 (広報)

(電話) 092-523-1691